



考動・公動・交動・向動

5月21日(木)より3年生の**広島修学旅行**を2泊3日で実施しました。

☆79期生 修学旅行実行委員で立てた目標は以下の通りです。

「目標」『青春爆誕！ ルールを守って楽しむときは全力で楽しもう！！』

「目的」①平和学習の集大成と実践 ②絆の深化 ③自立した考動

では、どんな修学旅行になったのでしょうか？ 少し振り返りたいと思います。

初日、新大阪駅「動輪前」に集合。自力で来た人、保護者に送ってもらった人、少し集合場所を間違えた人、様々でしたが、参加予定者全員がそろって新幹線に乗り込みました。広島についてしばらくすると、雨が降り出し、平和セレモニーの時は、残念ながら雨天となりました。それでもしっかりと平和委員を中心に平和宣言も行い、折り鶴でみんなで作った素晴らしい作品も無事奉納できました。その後は、被爆証言者の方のお話を聞き、平和祈念資料館の見学を行いました。ホテルに戻り、夕食の後、マツダスタジアムへ。雨も上がり、球場の雰囲気も最高潮、ビジョンにも中学校名や生徒の様子も映し出され、さらにテンションはMAXになっていました。7回表が終わった時にはジェット風船も飛ばしました。ホテルに戻って就寝。1日目が終わりました。



2日目の朝は、朝食の後、ホテルから原爆ドームまで歩いていきました。しばらく自由散策をしながら、原爆の痛ましさが残る、歴史的建造物をみんなが、真剣に観察をしていました。1945年8月6日、「その時、広島には黒い雨が降った。」この事実を私たちは、決して忘れてはいけないと改めて感じた瞬間でした。



その後、三井ガーデンホテルを後にし、大和ミュージアムへ。1/10スケールの**戦艦大和**は、なかなかの迫力でした。造船の町であった呉のことや戦艦大和についての講話もいただきました。その後、昼からはお楽しみのアクティビティー。シーカヤック(男女)、SUP、陶芸に分かれて、それぞれの活動を存分に楽しんでいました。校長先生は、男子のシーカヤック組を引率しました。最初は、なかなかまっすぐ進むことができない人もいましたが、あっという間にみんな沖まで進んでいました。カヤックだけでなく、水中相撲で盛り上がり、まさに青春を満喫しているシーンが印象的でした。結構疲れているはずなのに、帰りのバスの中も元気すぎるのには、驚きましたが…
2日目の宿泊は、2024年9月にオープンしたばかりの「シャトレゼガトーキングダムせとうち」でした。

このホテル限定のお菓子をお土産に買っている子どもたちが、たくさんいました。夕食には、おなじみのシャトレゼケーキ2品や全国にあるお店の中で、2店舗でしか販売していないというケーキも出させていただきました。とにかく濃厚でなめらかで本当においしかったです。さらには、チョコバッキーのアイスやヨーグルトが食べ放題と子どもたちのおなかを心配しましたが、節度ある中で、存分に満喫していました。



最終日は、宮島散策。**世界文化遺産「厳島神社」**、宮島全体が「日本三景」として広く知られています。広島名物のかきを焼くいい匂いが漂う中、もみじまんじゅうを食べたり、飲み物を飲んだりしながら、お土産を嬉しそうに買う様子を見て、ほっこりした気持ちになりました。アクシデントとして落とした1000円札を鹿に食べられてしまった人もいました。これもいい思い出(!?)になればと思います。土曜日でしたので、たくさんの観光客がいる中で心配もありましたが、周りに迷惑をかけることなく仲間と楽しむことができ本当に良かったと思いました。3日間通じて、ほぼ時間通りに行程が進んだのは、まぎれもなく、みんなの力です。この力を大切にしていこう。そして出発式でお話した、「**無事に帰って帰ってくる**」これは達成しました。もう一つの「**考動・公動・交動・向動**」ができていたのか、これは自分で振り返ってほしいと思います。そういう意味で修学旅行はまだ終わっていません。今回の経験を**今後の学校生活に活かすことができた時、修学旅行は成功**に終わります。

